

事業名	佐野らーめん普及事業	実施計画事業or一般事業	一般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs 該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし

1. 基本情報

担当組織	部	産業文化スポーツ部		予算中事業名	予算科目	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し
	課	観光推進課				款	7	新規or継続	継続事業
	係	観光事業係				項	1	市単独or国県補助	市単独事業
政策体系	体系コード	241	名称	根拠法令、条例等	目	2	義務or任意	任意の事業	
	基本目標	2	新たな流れの創造による賑わうまちづくり		事業期間	開始年度	S62	実施方法	一部委託
	政策	4	誰もが住みたいと思う魅力あるまちづくり		終了年度		事業分類	その他市民に対する事業	
	施策	1	都市ブランド戦略の推進						

2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

(1) 事業概要

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 佐野らーめんの普及及びPR活動を行う。 佐野らーめんマップの作成業務委託。 佐野らーめん会と協力し、市内外で開催される各種イベントの積極的な参加や、TV雑誌等メディア出演を促進する。
------	---

(2) 目的

(3) 目標値

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	佐野らーめん会の健全な運営と育成を目的とし、本市の町おこし、観光資源の核となる佐野らーめんの普及を図る。	効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
		マップ印刷部数	部	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

(1) 活動実績

(2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	<ul style="list-style-type: none"> 佐野らーめんマップの作成業務委託及び各市有施設等での配布。 観光キャラバン等でのらーめんマップの配布。 	活動指標	単位	R3	R4	R5
		会議開催回数	回	0	0	0
		イベント参加回数		0	0	1
		事業費計	千円	100	100	107
		一般財源	千円	100	100	107
		特定財源（国・県・他）	千円			
		（うち受益者負担）	千円			

(3) 活動による効果

(4) 事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

効果説明 (定量及び定性)	ご当地ラーメン総選挙への参加により、更なる認知度の向上につながった。	効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
		マップ印刷部数	部	100,000	100,000	100,000	値が大きいほど良い	効果は変わらない

(5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用の増減無し	※ 10万円以上の増減により判断			効果		
効果 (R5とR4の指標値増減)	効果が上がった指標数	0指標	費用	費用は下がった	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
	効果は変わらない指標数	1指標		費用の増減無し	○		
	効果が下がった指標数	0指標		費用が増加した			
指標全体		効果は変わらない					

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

さらなる普及促進のための企画やメディア露出、効果的なららーめんマップの配布

(2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

- 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど）
- 事業効果を上げるための事務改善の検討
- 事業費の見直し検討
- 業務時間効率化のための事務改善の検討
- 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）

取組説明	SNSやイベント、メディアを通じて、より佐野らーめんをPRする。
------	----------------------------------

仕事の振り返りシート（令和5年度実施分）

作成・更新日 令和6年6月28日

事業名	さのブランド認証事業	実施計画事業or一般事業	実施計画事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし	
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当あり	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ	該当なし

1. 基本情報

担当組織	部	総合政策部	予算中事業名	予算科目	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し	
	課	広報ブランド推進課			款	7	新規or継続	継続事業	
	係	ブランド戦略係			項	1	市単独or国県補助	市単独事業	
政策体系	体系コード	241	名称	根拠法令、条例等	目	4	義務or任意	任意的事業	
	基本目標	2	新たな流れの創造による賑わうまちづくり	佐野ブランド認証委員会設置要綱	事業期間	開始年度	H23	実施方法	直営
	政策	4	誰もが住みたいと思う魅力あるまちづくり		終了年度	-	事業分類	その他市民に対する事業	
	施策	1	都市ブランド戦略の推進						

2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

(1) 事業概要

事業概要	本市の特産品をさのブランドとして認証し、市内外に広く発信することにより、本市の活性化と知名度向上、イメージアップを図る。 さのブランド認証品を身近に感じる情報発信、体験・参加型企画を実施することに加え、認証事業者による積極的な情報発信、販売促進策を企画、実施できるよう支援する。また、さのブランド認証制度の価値を高めるとともに、制度自体を周知し、多くの商品の応募に結びつける。
------	---

(2) 目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	・市外の方々の（特に関東地方居住者）購買、来訪のきっかけになるよう、さのブランドを知ってもらおう。 ・さのブランドを市内外の人にお勧めしてもらおうとともに、市内事業者にも、さのブランド認証制度に応募してもらおう。
-------------------------	---

(3) 目標値

効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
さのブランドの認知度	%	15.0	30.0	40.0	45.0	50.0
さのブランド認証品応募数（単年度）	品	130.0	130.0	130.0	0.0	0.0

3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

(1) 活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	・さのブランド認証委員会及びさのブランドPR戦略委員会の開催 ・第11回さのブランド認証品の募集を行い、認証品を決定 ・パンフレット作成、配布及びSNSなどを活用した認証品のPR ・さのブランドフェアの開催
--------------------------	--

(2) 活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
さのブランド認証委員会開催	回	3	2	4
さのブランドフェア開催	回	4	7	4
さのブランド認証品募集	回	1	0	1
事業費計	千円	649	692	717
一般財源	千円	649	692	717
特定財源（国・県・他）	千円			
（うち受益者負担）	千円			

(3) 活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	さのブランドの長期的な認知度向上と経済的な波及効果をもたらす、地域全体の発展に寄与した。
------------------	--

(4) 事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
さのブランドの認知度	%	25.0	28.3	27.0	値が大きいくらい	効果が下がった
さのブランド認証品応募数（単年度）	品	83	0	108	値が大きいくらい	効果が上がった

↓選択して下さい

(5) 費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用の増減無し
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数 1指標 効果は変わらない指標数 0指標 効果が下がった指標数 1指標 指標全体 効果は変わらない

※10万円以上の増減により判断

費用	効果		
	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費用は下がった			
費用の増減無し		○	
費用が増加した			

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

認証事業者から「さのブランド」自体の認知度をもっと高めてほしいとの意見がある。

(2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

取組説明
<input type="checkbox"/> 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど） <input type="checkbox"/> 事業効果を上げるための事務改善の検討 <input type="checkbox"/> 事業費の見直し検討 <input type="checkbox"/> 業務時間効率化のための事務改善の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）
認証事業者協議会との連携を強化し、事業を組み立てる。